



平成 18 年 8 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 7 月 14 日
(JASDAQ・コード番号：3377)

会 社 名 株式会社アイケイコーポレーション
(URL <http://www.ikco.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 加藤 義博

責任者役職・氏名 経営管理室 人財管理室 松本 博幸 TEL (03)5773-8414
経営企画室管掌取締役

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
税金費用の計算等については、簡便な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 18 年 8 月期第 3 四半期財務・業績の概況(平成 17 年 9 月 1 日～平成 18 年 5 月 31 日)

平成 18 年 8 月期が連結財務諸表作成初年度に当たるため、前年同四半期及び前連結会計年度の記載は行っておりません。

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注) 百万円未満切捨

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 18 年 8 月期第 3 四半期	11,883	(—)	953	(—)	1,020	(—)	519	(—)
平成 17 年 8 月期第 3 四半期	—	(—)	—	(—)	—	(—)	—	(—)
(参考) 平成 17 年 8 月期	—		—		—		—	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成 18 年 8 月期第 3 四半期	10,600	74	10,545	09
平成 17 年 8 月期第 3 四半期	—	—	—	—
(参考) 平成 17 年 8 月期	—	—	—	—

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 平成 18 年 1 月 17 日付で、普通株式 1 株につき 4 株の分割を行っており、平成 18 年第 3 四半期の 1 株当たり四半期(当期)純利益及び潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益は、当該株式分割が期首に行われたものとして算出しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期におけるわが国経済は、海外需要の拡大により輸出や設備投資は底堅さを維持し、個人消費も堅調に推移しております。景気は順調に回復しておりますが、原油価格の高騰、ゼロ金利解除の時期、株式及び為替市場の動向等の要因が、国内経済に与える影響も懸念される状況であります。

このような環境の下、当社は従来の「ロードサイド（RS）型店舗」に加え、新しい店舗形態として生活密着エリア（駅前、商店街等）への「戦略型小規模（SS）型店舗」の出店を積極的に展開してまいりました。当期における当第3四半期末までの出店数につきましては、松戸店など「RS型店舗」7店舗、池袋店など「SS型店舗」7店舗、小売販売事業「i-knew（アイニュー）」（神奈川県相模原市）1店舗の合計15店舗でありました。これにより、当四半期末現在の店舗数は、RS型店舗40店舗、SS型9店舗、小売販売事業1店舗、パーツ販売事業1店舗の計51店舗となりました。

また、平成18年6月1日に施行された駐車違反取締り強化を柱とした「改正道路交通法」に対応し、当社のビジョンである「オートバイライフの総合プランナー」との連動及び実現を図るために、駐車場事業で実績のある「カーテック株式会社」と業務提携し、合弁会社である「株式会社パーク王」を平成18年3月1日に設立いたしました。（当第3四半期より新たに連結子会社としております）

当第3四半期の業績に関しましては、複数広告媒体への出稿とRS型店舗、SS型店舗出店の相乗効果が顕著となり、収益の増加に寄与いたしております。また販売費及び一般管理費の削減効果も営業利益を押し上げる結果となりました。その結果、当第3四半期は売上高11,883百万円となり、営業利益953百万円、経常利益1,020百万円、当第3四半期純利益519百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(注) 百万円未満切捨

	総資産	純資産	株主資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成18年8月期第3四半期	3,675	2,584	70.1	52,465 29
平成17年8月期第3四半期	—	—	—	— —
(参考) 平成17年8月期	—	—	—	— —

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

(注) 百万円未満切捨

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年8月期第3四半期	538	△368	△498	1,468
平成17年8月期第3四半期	—	—	—	—
(参考) 平成17年8月期	—	—	—	—

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,468百万円となりました。

営業活動により獲得した資金は538百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益の計上(1,019百万円)、減価償却費の計上(105百万円)及び法人税等の支払額(△513百万円)があったことによるものであります。

投資活動により使用した資金は368百万円となりました。これは主に新規出店にともなう有形固定資産の取得(△200百万円)、敷金・保証金の差入に伴う支出(△136百万円)等によるものであります。

財務活動により使用した資金は498百万円となりました。これは主に短期借入金の返済(△300百万円)及び長期借入金の返済(△201百万円)によるものであります。

3. 平成18年8月期の連結業績予想(平成17年9月1日～平成18年8月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	16,520	1,247	666

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 13,556円81銭

※ 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

[参 考]

1. 平成18年8月期 第3四半期の個別経営成績等の概況(平成17年9月1日～平成18年5月31日)

(注) 百万円未満切捨

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成18年8月期第3四半期	11,874	34.4	986	52.6	1,053	54.2	549	36.3
平成17年8月期第3四半期	8,835	—	646	—	683	—	403	—
(参考) 平成17年8月期	12,084	24.5	724	3,288.7	750	768.5	414	723.5

	総資産	純資産	株主資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成18年8月期第3四半期	3,684	2,607	70.8	53,061 22
平成17年8月期第3四半期	2,925	1,412	48.3	133,781 35
(参考) 平成17年8月期	3,559	2,049	57.6	168,529 90

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 平成17年8月期第3四半期より四半期の実績の開示を行っているため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 平成18年8月期の個別業績予想(平成17年9月1日～平成18年8月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	16,464	1,302	698

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 14,205円91銭

○添付資料

- ・(要約) 四半期連結貸借対照表
- ・(要約) 四半期連結損益計算書
- ・(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

【添付資料】

平成 18 年 8 月期が連結財務諸表作成初年度に当たるため、前年同四半期及び前連結会計年度の記載は行っておりません。

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	当四半期 (平成18年8月期第3四半期末)	
	金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)		
I 流動資産		
1. 現金及び預金	1,468,335	
2. 売掛金	250,343	
3. たな卸資産	627,730	
4. 前払費用	230,705	
5. 繰延税金資産	34,657	
6. その他	31,223	
貸倒引当金	△2,021	
流動資産合計	2,640,974	71.9
II 固定資産		
1. 有形固定資産		
(1) 建物及び構築物	320,167	
(2) その他	101,447	
有形固定資産合計	421,614	
2. 無形固定資産		
(1) ソフトウェア	248,903	
(2) その他	52,438	
無形固定資産合計	301,341	
3. 投資その他の資産		
(1) 敷金・保証金	287,221	
(2) その他	24,453	
投資その他の資産合計	311,674	
固定資産合計	1,034,630	28.1
資産合計	3,675,605	100.0

	当四半期 (平成18年8月期第3四半期末)	
区分	金額 (千円)	構成比 (%)
(負債の部)		
I 流動負債		
1. 買掛金	43,090	
2. 1年以内返済予定の 長期借入金	63,000	
3. 未払金	361,204	
4. 未払法人税等	337,437	
5. 賞与引当金	74,999	
6. その他	161,504	
流動負債合計	1,041,237	28.3
II 固定負債		
1. 長期未払金	50,197	
固定負債合計	50,197	1.4
負債合計	1,091,434	29.7
(純資産の部)		
I 株主資本		
1. 資本金	369,056	10.0
2. 資本剰余金	388,679	10.6
3. 利益剰余金	1,820,618	49.5
株主資本合計	2,578,354	70.1
II 少数株主持分	5,816	0.2
純資産合計	2,584,170	70.3
負債、純資産合計	3,675,605	100.0

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	当四半期 (平成18年8月期第3四半期)	
	金額(千円)	百分比 (%)
I 売上高	11,883,533	100.0
II 売上原価	5,873,520	49.4
売上総利益	6,010,013	50.6
III 販売費及び一般管理費	5,056,716	42.6
営業利益	953,296	8.0
IV 営業外収益	75,642	0.6
V 営業外費用	8,858	0.0
経常利益	1,020,079	8.6
VI 特別利益	4,979	0.0
VII 特別損失	5,805	0.0
税金等調整前四半期純利益	1,019,253	8.6
税金費用	503,575	4.2
少数株主損失	4,183	0.0
四半期純利益	519,862	4.4

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	当四半期 (平成18年8月期第3四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	1,019,253
減価償却費	105,521
賞与引当金の増減額(減少:△)	74,999
売上債権の増減額(増加:△)	△213,160
たな卸資産の増減額(増加:△)	△16,940
仕入債務の増減額(減少:△)	3,434
その他	81,580
小計	1,054,689
法人税等の支払額	△513,933
その他	△2,080
営業活動によるキャッシュ・フロー	538,674
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△200,793
無形固定資産の取得による支出	△38,815
敷金・保証金の差入による支出	△136,138
敷金・保証金の返還による収入	7,136
投資活動によるキャッシュ・フロー	△368,610
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額	△300,000
長期借入金の返済による支出	△201,000
その他	2,602
財務活動によるキャッシュ・フロー	△498,397
IV 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△328,333
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,796,668
VI 現金及び現金同等物の期末残高	1,468,335

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。